

無火災への誓い新たに 平成26年村消防団出初め式

平成26年鮫川村消防団出初め式は1月4日、村公民館で行われ、今年1年の無火災を祈願しました。

出初め式に先立ち、消防車両3台の車両交付式が行われました。続いて、消防車両による村内分列行進で火災予防を呼びかけたあと、通常点検と水勢披露が行われました。

式には、幹部団員や来賓など約130人が出席。無火災祈願の黙とう、村長あいさつ、団長式辞に続き、無火災分団と優良団員に表彰状が贈られました。

▶無火災分団表彰()内は分団長名…第2分団(関根正男、石井幸一) 第3分団(石井栄伸、赤坂浩幸、大森敏雄) ▶優良団員表彰…[第1分団]芳賀雄一、鈴木隆寛、矢吹和浩 [第2分団]我妻正紀、高木順一、円谷政幸 [第3分団]蛭田和彦、坂本実



上…通常点検を受ける幹部団員
左…無火災分団と優良団員の表彰が行われた出初め式

学生たちがピザ石窯作りに挑戦 東京農業大学里山景観保全活動



粘土で窯を形作る学生たち

東京農業大学の第84回里山景観保全活動は12月20日から22日までの3日間、村内で行われました。今回の活動には、学生26人が参加。「手・まめ・館」の敷地内にピザ作り体験などができる石窯を製作しました。石窯は3月に完成する予定です。

園児たちが伝統行事を体験 こどもセンターで小正月行事「団子さし」



ミノキの枝に餅を飾る園児たち

こどもセンターで1月15日、小正月行事の団子さしが行われました。子どもたちは臼ときねで餅つきをしたあと、小さく切り分けた餅を丁寧に木の枝に飾り付けました。また、ついた餅はネギ餅などにして食べ、無病息災を願いました。

振り込め詐欺にご注意 社会学級第6講座・閉級式



振り込め詐欺防止を呼びかけた紙芝居

社会学級第6講座は12月19日、村公民館で行われました。講座では、振り込め詐欺防止のための紙芝居などが披露され、注意を呼びかけました。また、講座終了後に行われた閉級式では、皆勤賞や修了証書などが授与され、1年間の活動を振り返りました。

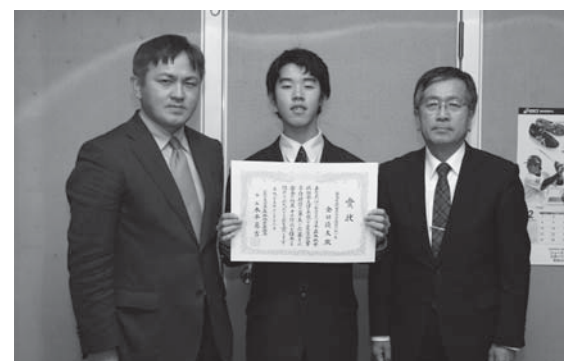
今年1年の無病息災を願う 真坂地区で正月伝統行事「とり小屋」



毎年恒例となった「とり小屋」

真坂三矢会(矢吹浩美会長)が主催する正月の伝統行事「とり小屋」は1月12日、真坂農村公園で行われました。笹竹などで作った小屋に、正月飾りや古いお札などを納めて供養。参加者は今年1年の無病息災、五穀豊穡を祈願しました。

山火事予防を呼びかける 金田さんが日本森林林業振興会長賞を受賞



表彰状を手にする金田さん(写真中央)

日本森林林業振興会が募集した「平成25年度山火事予防ポスター用標語」で修明高校鮫川校1年の金田優太さん(江堀)の作品が同会長賞を受賞しました。伝達式は12月16日、同校で行われ、金田さんは「森林を大切にしていこうという思いを込めて考えた」と話しました。

憧れのプロ野球選手と一緒に 根本朋久選手が子どもたちに野球指導



バントを教える根本選手(写真左)

日本ハムファイターズの根本朋久選手を招いた野球教室は12月23日、村農業者トレーニングセンターで行われました。村スポーツ少年団学童野球部員約30人が参加し、バント指導を受けたほか、根本選手のピッチングを間近で見る貴重な経験をしました。

村政TOPICS



多くの来場者でにぎわった会場

農協、商工会、村で構成する「ふる里振興協議会」が参加。村特産品を販売したほか、飲食スペースでは、「味噌カレーうどん」を提供するなど、鮫川村の魅力をアピールしました。

全国町村会主催の「町イチ!村イチ!2014」が一月十一日、十二日の二日間、東京国際フォーラムで開かれました。

特産品販売で 村の魅力アピール



人権擁護委員に委嘱された佐藤さん

根)と水野きよ子さん(赤坂中野字宿ノ入)が委嘱されています。電話相談もを行いますので、気軽にご相談ください。

平成二十六年一月一日付で、人権擁護委員に佐藤文夫さん(赤坂西野字火打石)が法務大臣から委嘱されました。任期は、平成二十八年十二月三十一日までの三年間です。

人権擁護委員に 佐藤文夫さん(新任)



放水訓練を行う消防団員

文化財防火デー火災防御訓練は一月十九日、赤坂中野字取上地内「東堂山・阿弥陀如来像堂」付近で行われました。

訓練には、棚倉消防署鮫川分署員や村消防団員など関係者約五十人が参加。放水訓練が行われ、消防団員らは真剣な表情で訓練に臨んでいました。

文化財を守るために 火災防御訓練を実施